



平成31年度 学校経営計画

大田区立開桜小学校
校長 伊藤 均

開桜小学校は、「栄えある歴史 受け継いで」と校歌の歌詞にあるように、127年の歴史をもつ大森第二小学校、61年の歴史をもつ大森第六小学校が統合した歴史と伝統を受け継ぐ学校であり、今年度は開校18年目を迎える。この3年間、「継承と発展」をキーワードにこれまでの取組を児童の姿をとおして改めて見つめ直すとともに、新たな取組にも挑戦し、学校改善に取り組んできた。その結果昨年度は、保護者の学校アンケートの回答率が96%まで上昇し、どの項目においても高い評価を得ることができた。保護者・地域の学校教育に対する理解と温かい支援に強く支えられ、今年度も本校のよさの継承とさらなる発展を目指し、新しい開桜小を創っていく1年とする。

おおた教育
ビジョン

基本的な方針 ○知・徳・体のバランスのとれた開桜の子の育成
○信頼される魅力ある学校づくり

本校の教育目標

○人の気持ちかわかり、行動できる子
◎進んで学び、自分のよさを発揮できる子
○規則正しい生活をし、進んで体をきたえる子

1 基本方針について

(1) 知・徳・体のバランスのとれた開桜の子の育成

日々の教育活動を通して、「確かな学力の育成」「豊かな心の育成」「健康・体力の向上」に取り組み、知・徳・体のバランスのとれた開桜小の子供を育成する。

◇知…確かな学力の育成

・基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得させるとともに、学ぶ意欲を高め、学習習慣を身に付けさせ、主体的に学習できる力を育成する。

◇徳…豊かな心の育成・組織的な生活指導

・児童理解に努め、一人一人にきめ細やかに対応し、心の教育を大切にしていく。
・情報の共有を重視するとともに、全教職員が同じ基準のもとに指導していく。

◇体…体力の向上、健康・安全教育の推進

・体育学習での運動量の確保に努めるとともに、運動の日常化を図り、児童の体力を向上させる。
・健康・安全に対する意識が向上する教育を充実させ、健康・安全に生活する力を培う。

(2) 信頼される魅力ある学校づくり

◇家庭・地域との連携

・保護者との連携に努め、教育活動の発信情報を充実させ、開かれた学校にしていく。
・地域の協力による体験や交流などの活動を通して、地域に根ざした特色ある教育の実現に努める。

◇信頼される学校づくり

・教育公務員として研究と修養に努めさせるとともに、危機管理意識を育成し、サービスの遵守を徹底する。

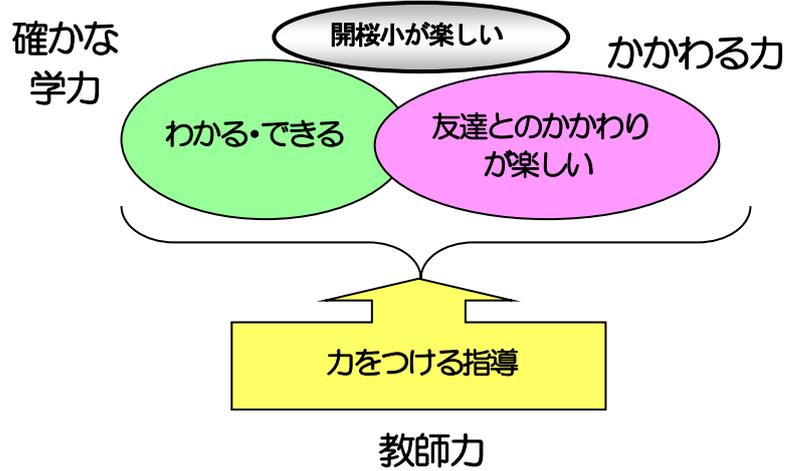
(3) 一人一人を大切にする教育

◇特別支援教育の推進

・個の課題に応じた指導の充実をめざし、巡回指導教員と連携し、学習能力や集団適応能力等の伸長を図る。
・特別支援コーディネーターを中心に校内委員会を充実させるとともに、教育相談専門機関と連携するなど、課題解決のための組織的な対応を行う。

2 目指す学校像

子供たちが楽しいと思う学校



3 10の具体的な方策

①学級・学年経営の充実

- 個に応じた適切かつ柔軟な指導⇒子供を知り、理解する（全員面接、アンケート）
- 生活スタンダードの徹底 ○学年で育てる（合同・交換授業） ○教室環境の美化
- 特別活動の充実⇒多様な活動を工夫、隔週月曜日朝の学級の時間の活用

②基礎学力の向上

- 開桜小学習スタンダード（学習規律、学習用具） ○算数の習熟度別指導
- 反復練習・復習の時間確保⇒授業、ストップアップタイム、放課後・土曜の補習、学力向上ウィーク
- 漢字検定に向けた取組 ○家庭学習の定着

③読書活動の推進

- 毎週水曜日の朝読書と各学期の開桜小読書週間 ○卒業までの読書記録
- 読書学習司書の活用や図書ボランティア「さくらんぼ」との連携
- 読みかけの本を手元に ○学級文庫の充実 ○大森西図書館の活用

④言語活動の推進

- 全教科・領域で書く活動（たくさん書く）⇒授業研究で取り組む
- スピーチ・発表の場を多く ○辞書を引く習慣 ○言語環境の充実（言葉遣い・掲示物）

⑤かかわる力の育成

- 特別の教科「道徳」⇒内容Bの重点化
- たてわり活動、交流学习（児童同士、幼・保、高齢者、外国人留学生、地域人材等）
- 児童集会の工夫 ○出前授業・校外学習を通して

⑥心の教育の推進

- あいさつ指導の改善（モデルの提示、たてわり班の活用） ○「ありがとう」が広がる
- 特別の教科「道徳」の充実⇒考え、議論する道徳 ○開桜DJの活用
- いじめの未然防止、早期発見、早期対応

⑦運動意欲の向上

- 体育授業の改善⇒月間重点運動の設定、運動量の確保（場の工夫、用具の充実）
- 外遊びへの動機づけ

⑧合唱力の向上

- 開桜コンサート ○音楽朝会・昼の放送の充実 ○学級・学年でも歌を

⑨授業力の向上

- 校内研究…研究テーマ「わかる・できるを目指した授業」⇒書く力の育成
- 各学力調査結果をもとにした授業改善推進プランの作成
- 管理職による授業観察、教員同士のペア研修 ○校内研修（新学習指導要領等）
- 若手教員の育成（開桜未来塾） ○ICTの効果的活用

⑩保護者・地域との連携力アップ

- 発信情報の充実⇒学校ホームページ等 ○保護者の来校を奨励
- 地域学習の充実（見学、ゲストティーチャー、資料活用）
- 緊急メールの登録率アップ（昨年度97%）

